

令和4年度 第3回 小浜警察署協議会 開催結果

1 日時

令和4年11月16日（水）午後2時から

2 場所

小浜警察署

3 出席者

協議会委員 7名

小浜警察署 署長以下10名

4 内容

- (1) 協議会会長挨拶
- (2) 警察署長挨拶
- (3) 議事

ア 管内治安情勢についての報告

イ 業務推進状況の説明

(5) 質疑等

【委員】

刑法犯認知件数が増加したことについて、新型コロナウイルス感染症対策の緩和で人流が増えたこと以外に要因はありますか。

【警察】

刑法犯のうち窃盗の認知件数が増加しています。とりわけ空き巣などの侵入盗や自転車盗が増加しています。

侵入盗は、小浜市、高浜町などで連続発生しました。県外から入って来た犯人が連続して犯行を行ったもので、すでに犯人を検挙し解決しています。自転車盗については、施錠されていない自転車が狙われていることから、施錠を呼び掛ける広報活動を積極的に行い発生抑止に努めています。その他、施錠は全ての犯罪に防犯効果がありますので、鍵掛けを徹底していただくように広報しているほか、車上ねらいの防犯対策としては、車外から見えるところに鞆などを置かないように広報しています。

【委員】

県外から入って来た犯人が犯行を行ったということでしたが、若狭地方は狙われやすいのですか。

【警察】

施錠されていない家に侵入する手口の犯人が、田舎で施錠率の低い地域を狙った可能性があります。また、町の中心部であれば防犯カメラが設置されていることから、防犯カメラを避けて犯行に及ぶことがあります。対策としては、警察が指導して、おい町内にある集落の出入口となる場所に防犯カメラを設置した事例もあります。

【委員】

防犯カメラが防犯上重要だということが分かりました。



【委員】

人身事故増加の要因について教えてください。また発生状況について特徴があれば教えてください。

【警察】

重傷者については、前年同期と比較して増加しています。高齢者が第1当事者となる事故についても同様です。路線については過去3年間に於ける死亡事故のほとんどが国道27号線上で発生しています。なお、重傷事故の約4割が国道27号線と国道162号線で発生しています。

その他重要な要素として交差点における事故があります。過去の統計を見ますと、福井県は全国的にみて悪い状況にあります。交差点では見通しの良し悪しに関わらず重傷事故が発生しています。先日発生した重傷事故は、田んぼの真ん中の見通しの良い交差点において発生したものでした。コリジョンコース現象と呼ばれるものです。見通しの良い交差点だからこそお互いに速度が出ており、お互いに見落としがあった場合は大きな事故につながります。逆に見通しの悪い交差点では徐行して入らなければならないルールがあるところを、それを知らずに速度を落とすことなく進入して事故になることがあります。見通しの良し悪しに関わらず安全確認をしっかりと行っていただきたいと思います。

【委員】

犯人は県外から来たということですが、犯行前後はどこかで宿泊しているのですか。

【警察】

高浜町内で連続発生した窃盗事件の犯人は宿泊していなかったと思われます。深夜時間帯に犯行を行っているので宿泊することなく盗みに入る家を物色していたのではないかと思います。ただ宿泊して犯行を行う犯人がいないわけではないので、管内宿泊施設の宿泊台帳を確認させてもらうことがあります。ご協力をお願いします

【委員】

防犯カメラについては、地域ごとに設置台数の割り当てがあるのですか。

【警察】

地方公共団体が防犯カメラを取り付ける場合は予算を確保しなければなりません。小浜市では、これまで公共の防犯カメラの設置はありませんでしたが、来年度から設置していただけることになりました。まずは市街地から設置し、その後周辺地域にも順次取り付けていくこととなっています。

【警察】

防犯カメラの設置に対する県からの補助金は、令和4年度で終了します。その後も高浜町では町内に設置する防犯カメラに補助金を交付する

動きがあります。春に忍び込み事件が連続発生して防災無線で防犯広報した結果、町民の間に防犯カメラ設置の機運が高まったためです。来年に向けて10台程度、警察が依頼する場所にも設置されることとなりました。高浜町では設置後の効果を検証しながら、さらに増やしていく方針です。

【委員】

「光と音のパトロール」を行っている頻度はどの程度ですか。また、特殊詐欺の防犯広報に関しては、夕食時の午後7時頃から午後9時頃に行ってもらえることは可能ですか。

【警察】

「光と音のパトロール」は管内での事件・事故の発生状況に応じて広報するもので、頻度について特に決められていません。このパトロールを午後9時頃まで行ってほしいというご要望がありましたが、夜遅い時間帯にこうした放送を行うことを好ましく思わない方もおられることに配慮し、特別な事情が無い限り行っていません。

【委員】

テレビなどで、自転車による暴走や危険運転があると報道されていますが福井県でもありますか。

【警察】

自転車側に違反がある交通事故は起きています。例えば交差点の出会い頭事故で、一時停止せず、速度も落とすこともなく自動車と衝突した場合です。自転車のヘルメット着用推進については、通勤・通学時間帯又は帰宅時間帯に合わせて街頭指導を行っています。交通ルールを知らないまま乗っている方がおられますので、街頭で違反行為等を見かけた際は一人一人に対して細かく指導を行っています。

【委員】

過去に自転車に乗った高校生が私の車に突っ込んできたことがありました。高校生は自ら転倒したので私の車とは衝突しなかったのですが、こうした場合にも車の運転者に責任が生じてくるのでしょうか。

【警察】

自動車や自転車の損傷、当事者からの聞き取り、ドライブレコーダーの記録画像などを総合して判断します。ドライブレコーダーは客観的に事故を証明してくれますので、ぜひ設置してください。また交通事故に限らず近くで犯罪が起きた時の捜査に有効なツールでもありますので、設置を広めていただきたいと思います。